

令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果(桜ヶ丘小学校)

平均正答率

(単位 %)

| | 国語 | 算数 |
|---------|------|------|
| 桜ヶ丘小 | 64 | 69 |
| 埼玉県(公立) | 65 | 69 |
| 全国(公立) | 64.7 | 70.2 |

質問紙調査より

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※「している」「どちらかといえばしている」を合わせた値

(単位 %)

| | 質問事項 | 桜ヶ丘小 | 埼玉県 | 全国 |
|--------|---|------|------|------|
| 生活習慣 | 朝食を毎日食べている | 100 | 95.5 | 94.9 |
| | 毎日、同じくらいの時刻に寝ている | 94.0 | 83.2 | 81.2 |
| | 毎日、同じくらいの時刻に起きている | 96.0 | 91.4 | 90.4 |
| | 新聞を読んでいる(週に1回程度以上) | 18.0 | 13.9 | 14.8 |
| 学習習慣 | 家で、自分で計画を立てて勉強をしている | 93.0 | 76.1 | 74.0 |
| | 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができる | 93.0 | 81.6 | 78.3 |
| | 5年生までに受けた授業で、課題解決に向け、自分で考え、自分で取り組んでいた | 95.0 | 81.9 | 78.2 |
| | 学校の授業時間以外に、平日、1日当たり1時間以上勉強をしている(学習塾等で勉強している時間も含む) | 80.0 | 65.0 | 62.5 |
| 教科への関心 | 国語の勉強は好きだ | 75.0 | 57.9 | 58.4 |
| | 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う | 100 | 91.6 | 91.8 |
| | 算数の勉強は好きだ | 80.0 | 66.8 | 67.8 |
| | 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う | 97.0 | 92.4 | 92.6 |
| その他 | 自分には、よいところがあると思う | 90.0 | 78.0 | 76.9 |
| | 将来の夢や目標をもっている | 93.0 | 81.4 | 80.3 |
| | 人の役に立つ人間になりたいと思う | 99.0 | 94.9 | 95.5 |
| | 今住んでいる地域の行事に参加している | 74.0 | 57.1 | 58.1 |

桜ヶ丘小の「よかった点（○）」と「課題（●）」

【国語】

- 漢字を正しく使うことや主語と述語の関係をとらえること等について、県や市の正答率を大きく上回っており、これらについての知識が定着しているといえる。
- 評価の観点では「知識・技能」にあたるものが高い正答率となっており、必要な知識を身に付けていることやその知識を使う基本的な技能を身に付けていることが分かる。
- 「書くこと」の領域では県や市の平均正答率に届いていない。問題の内容から、文章の構成や展開を考えると理由を明確にしながら自分の考えを書くことについて、苦手としている児童が多いことが分かる。
- 「読むこと」の領域では県や市の平均正答率に届いていない。問題の内容から、文の中心内容の把握や中心となる語や文を見つけて要約することなどを苦手としている児童が多いことが分かる。

【算数】

- 「変化と関係」の領域の正答率が、県や市の平均を上回っている。速さを基に道のりと時間の関係について考察したり、速さを求める除法の式の意味を理解したりできていることが分かる。
- 問題形式別では、記述式の正答率が県や市の平均を上回っている。問題の内容から、面積の求め方や小数倍の考え方などについて、自分の考えを書いて説明することができていることが分かる。
- 「数と計算」の領域の正答率が、県や市の平均と同等レベルにとどまっている。問題内容から、減法や除法の立式や計算についてさらなる習熟が必要であると考えられる。
- 「図形」の領域の正答率も、県や市の平均と同等レベルにとどまっている。問題内容から、三角形の面積や三角形を組み合わせた図形の面積の求め方等についてさらなる習熟が必要であると考えられる。

【質問紙】

- 前述の主な質問に関して、肯定的な回答をしている児童の割合が全ての質問で県や市の平均を上回っており、良い生活習慣等が身に付いていることが分かる。
- 「自分には、よいところがあると思いますか。」という質問に、1割の児童が否定的か無回答の状態であり、改善の必要があると考えられる。

課題への取組・改善策

【国語】

- ・授業中に自分の考えなどを書く機会を増やし、児童が文を書くことに慣れるように指導していく。
- ・「読むこと」について、県から出されているワークシートなどを活用し、要約の仕方などを復習していく。

【算数】

- ・図形の性質や面積の求め方などについて、授業の中で丁寧に確認したり、復習したりできるよう意識した授業を展開する。
- ・タブレット端末でできるドリルパーク等を活用し、基礎的な問題や応用問題等を自分の習熟度に合わせて繰り返し行わせ、レベルアップを図っていく。

【その他】

- ・係活動などをとおして自己の有用性を味わわせ、自己肯定感を高める学級経営を意識して行っていく。

